





## キャリア教育推進地域の取組を紹介します。

キャリア教育推進地域(香美市・須崎市・宿毛市)では、地域をまき込んだキャリア教育の推進に取り組んでいます。

### 取組のStep ~地域の子どもたちを育てよう~

#### Step① 組織をつくろう!

推進地域では、地域でキャリア教育を進めるための組織(推進会議)をつくり定期的に協議を行っています。推進会議は、小・中学校、企業、PTA、大学、高等学校、教育委員会の代表者などで構成され、地域ぐるみでキャリア教育を進める体制がつけられています。  
※推進会議の構成員は、地域の特色に応じて選出されています。

#### Step② 実践しよう!

推進地域では、以下のようなキャリア教育の研究を進めています。  
■ 全体計画・年間指導計画の作成 ■ 体験活動の充実 ■ 地域を生かした外部人材の活用  
■ 郷土学習(キャリア教育副読本の活用、地域教材の開発) ■ キャリアノートの開発  
■ キャリア教育の視点を取り入れた授業づくり

#### Step③ 広めよう!

推進地域では、発表会を通して研究の成果を普及しています。  
平成26年度は各教育事務所管内へ、平成27年度は県内に広めます。



### 推進地域の取組

※紹介事例は、各推進地域が共通して研究している内容の代表例です。

## 香美市では...

### 年間指導計画の充実

年間指導計画等を作成するときは、研修等で子どもの実態の把握からスタートし、目指す子ども像にせまる具体的な計画を立案しています。また、各教科・領域・体験活動との関連を図りながら実践し、絶えず見直しています。



### 香美市キャリアチャレンジデイ

香美市内の全中学生を対象に、職業観・勤労観を育むことを目的とした体系的なキャリア教育プログラムを実施しました。家庭、学校、地域の人々の支援協力のもと、香美市内外31の個人・団体等の様々な業種、職種の方と交流したり体験活動をしたりすることで、「職業の役割とそれに必要な能力との関係」について考えるとともに、出会った人々の生き方や考え方に触れる機会となっています。



### ふるさとの教育資源(発掘と活用)



市内の先生方に豊かな教育資源を生かして、キャリア教育の推進を図ることができるよう研修会を開催しました。



また、それらを活用し、生活科や総合的な学習の時間に学んだ成果を他校や地域の方々に発信しています。

### キャリア教育の視点の授業(みらいスイッチの活用)

推進校では、「みらいスイッチ」の活用に取り組んでいます。例えば、ある中学校では  
1年生「職業調べ」  
2年生「自分らしい生き方」  
3年生「職場体験学習」  
の授業で、職業や生き方を考える教材として活用しています。



## 須崎市では...

### わくわくチャレンジinすさき

#### 小学生の体験学習



#### ☆かわうそ未来塾

公民館に7日間宿泊し、公民館から通学します。地域の方が運営し、たくさん体験学習を実施します。



#### ☆みょうがハウス見学

全国一の生産量を誇る須崎市のみょうがづくり。みょうがハウスを見学し、1年間の流れや、工夫していること、仕事をする上での喜びや苦勞などを勉強しています。



### 中学生の職場体験学習



須崎市では、平成11年から職業体験を実施しています。実施後に生徒や保護者、事業所、教員にアンケート調査を実施し、次年度に生かしています。

実習ノートをもとに各校で振り返りやまとめを行い、校内で発表します。一貫校では、小学生にも発表しています。

#### 学校支援推進員

全小中学校の学校支援推進員が、地域と学校を結ぶパイプ役となって活躍しています。

#### 地域ぐるみ教育

5つの中学校区では、保幼小中と地域が一体となつて、校内研修や研究発表会に取り組んでいます。

### キャリア教育の視点の授業

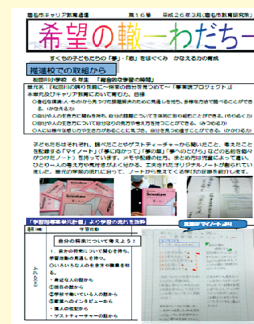
ハワイから取り寄せたタロイモ粉の英文レシピを訳し、英語で会話しながらパンケーキを焼く授業など、各校でキャリア教育の視点を入れた授業で校内研修を実施しています。



## 宿毛市では...

### 情報発信

地域や推進校の取組を通信に載せて発信しています。通信の発行は、各推進校間の刺激になっています。



### キャリア教育の視点の授業



キャリア教育年間指導計画に基づいて、日々の授業にキャリア教育の視点を計画的・意図的に入れた実践を行っています。全ての推進校が、キャリア教育の視点を入れた授業を市内小・中学校に公開し、相互に見合いながら研究を進めています。

キャリア教育の視点をもう一度確認し、授業での活動を意識し、工夫することで子どもの力につながる授業になることを実感した。(参観者)

### 外部人材の活用

推進校では、外部人材を活用して子どもたちの夢や志を育む取組を進めています。宿毛市では、地域の人や、地元出身の人の仕事や生き方に学ぶ機会をつくっています。

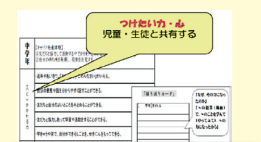
小学校から力士になることを夢見て何とか達成することができました。今は、皆さんにできれば夢をもってもらって、夢を達成してもらえることが僕の夢です。(豊ノ島)



豊ノ島関講演会

### キャリアノートの開発・活用

キャリアノートを開発する際、作成方針を定め、その方針に基づき、身に付けたい力を共通項目に盛り込んで作成しています。子どもたちが小・中学校9年間で、自分自身に「身に付いた力」が自覚できるよう、学びの振り返りと記録の積み上げを大事にしています。



ペアで考えを言い合い、一人一人がどんな計算をしているかを知ることができました。分からない人に、せいっぱい説明することができました。みんなで協力してみんなが分かったと思います。一児童振り返りカードより一かかわる力(人間関係形成・社会形成能力)



# PDCAでみるキャリア教育 推進状況チェックシート

学校の現状から、次の課題を見出しいきましょう。

以下の項目を参考に、  
PDCAサイクルを意識し、  
各校でのキャリア教育を  
推進しましょう！

## Plan 計画

学校や児童生徒の現状を把握し、  
目標を立て、指導計画をつくる

### 目標の設定

キャリア教育の目標(キャリア教育を通して身に付けさせたい力や、目指す児童生徒像)については……

### 指導計画の作成

キャリア教育の指導計画(全体計画や年間指導計画)の作成については……

### 指導計画の活用

キャリア教育の指導計画の活用については……

学校経営計画と  
リンクさせて  
教職員全体で  
取組の共有化を  
図りましょう。

## Do 実践

教育活動を展開し、  
フォローアップや修正を行う

### 教育活動全体を通じた実践

教育活動全体を通じたキャリア教育の取組については……

### 体験的なキャリア教育の実践

体験的なキャリア教育(社会人講話、職場見学、職場体験活動、インターンシップなど)については……

### 家庭や地域社会との連携

地域の教育力を生かしたキャリア教育の取組については……

つながりを意識した取組  
になっているかチェックして  
みましょう。

- 授業の目標は明確であるか。
- 指導内容は児童生徒の発達段階に合っているか。
- 指導方法は児童生徒の実態に合っているか。
- 各教科等の学習と有機的に結び付いているか。
- 効果的な授業形態を採用しているか。
- 外部人材や地域・文化の教育資源を効果的に活用しているか。

## Check 評価

取組の目的に応じて  
児童生徒の変化をとらえる

### 児童生徒の成長・変容の把握

キャリア教育を通じた児童生徒の成長や変容については……

### 実践の振り返りと検証

キャリア教育の取組に関する振り返りや評価については……

### 学校評価との関連

学校評価(自己評価・学校関係者評価)におけるキャリア教育の位置付けについては……

成果指標を踏まえて児童生徒アンケートを活用し、年度当初と年度末の状況を比較検証しましょう。

- 自分にはよいところがあると思う
  - 人の役に立つ人間になりたいと思う
  - わからないことや知りたいことがあるとき進んで調べたり、だれかに質問したりしている
  - 学校で学んだことは将来仕事や生活で役に立つと思う
- など

## Action 改善

導き出された  
新たな課題を踏まえて生かす

### 指導計画の改善

キャリア教育の指導計画の見直しについては……

### 校内研修の充実

キャリア教育に関する校内研修については……

### 校内組織の改善

キャリア教育にかかわる校内組織の改善については……

次の教育活動に生かしているかチェックしてみましょう。

- 取組や指導の在り方の見直しを行い、必要に応じてキャリア教育の目標にも検討を加えている。
- 具体的な取組の改善と異校種との連携の強化に向けた研修を実施している。
- 取り組むべき課題を特定し、それに即して校内組織や構成メンバーを定期的に見直している。

Do  
実践

キャリア教育の視点を取り入れた授業を充実させよう！  
教職員一人一人が、各教科・道徳・総合的な学習の時間及び特別活動などの授業や、学校での日常生活における指導にキャリア教育の視点をもつと、教育活動全体の質が高まります！

## その前に… キャリア教育の 年間指導計画は できていますか？

まだ作成していない学校は…  
キャリア教育の  
年間指導計画の書式例を  
参考に作成  
してみよう！



年間指導計画例

時期	教科	道徳	総合的な学習の時間	特別活動
1学期	社会：「安全なくらしとまちづくり」 モデルとなる生き方との出会いを通して夢をはぐくむ。	1-(1) 自分でできることは自分でやり、節度ある生活をする。		「4年生になって」 「日直の仕事」 役割分担をしっかりとしよう。
	国語：「調べて発表しよう」 言葉によるコミュニケーション能力を高める。 理科：「出かけよう科学の世界へ」	2-(4) 生活を支える人や高齢者に尊敬と感謝の気持ちをもって接する。	「住みよい町を作るために」 探究的な学習を通して、地域の人々の暮らしや生き方を学ぶ。	「安全なまちづくり報告会をしよう」
		3-(2) 自然のすばらしさや不思議さに感動し、自然を大切にしよう。		夏休みの計画を立てよう。

年間指導計画例

時期	教科	道徳	総合的な学習の時間	特別活動
2学期	理科：「電流とその利用」 日常生活や将来とのかかわりの中で理科を学ぶ意義を実感させる。	3-(3) 人間には強さや気高さがあることを信じて生きることの喜びを見いだす。	「職業調べⅡ」 職場体験に向けて、事業所の方々からの講話を聞き、体験先を決める。	「2学期の目標」 自己の目標をもち、後期委員会、係決めを行う。
	英語：「情報を伝える」 ペアワーク、グループワークを通して、円滑にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。	4-(5) 勤労の尊さや意義を理解する。	「職場体験Ⅰ」 ○体験活動を行う 「職場体験Ⅱ」 ○職場体験新聞を作成する ○職場体験新聞の発表を行う	学習発表会

キャリア教育の効果を高めるには、相互の関連性・系統性に留意しながら各教科・領域をしっかりと学ぶことが大切です。

## 年間指導計画を有効に活用するためには！

### 1 実践は全員で…

キャリア教育を計画的に実施していくために、担当の先生だけに任せるのではなく、全教職員が連携・協力して取り組みましょう。

### 2 年間指導計画は見えるところへ…

指導計画を職員室に掲示したりして、常に意識できる工夫をしましょう。(キャリア教育の授業日には、職朝などでPRするのも効果的です！)

### 3 教育活動全体で…

各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動などの授業中や、学校での日常生活の指導において、キャリア教育の視点をもちましょう。(指導していることを職員室で話題にすると、キャリア教育が広がります。)

### 4 常に改善を…

年間指導計画は定期的に見直し、体系的・系統的・横断的なものに改善していきましょう。



## 授業実践のポイント(例) 年間指導計画で焦点化した単元で実践してみましょう！

### ポイント①

学習指導要領に示される各教科・領域のねらいを、キャリア教育との関連について考えましょう。

教科等との関連を中心に示しながら…

- ①単元観  
日常生活や将来、他教科等とのつながりの視点で見直してみましょう。
- ②児童生徒観  
キャリア発達課題の視点からも考えてみましょう。
- ③指導観  
キャリア教育の身に付けさせたい力を、単元や授業のどの場面で育成するのかを考えてみましょう。

### ポイント②

単元時間の授業づくりは、問題解決的な学習を基本とした学習活動の工夫をしましょう！

- ①授業のねらいを示す
- ②ねらい、見通しが分かるように板書を工夫する
- ③根拠を基に説明させたり書かせたりする
- ④話し合い活動等で、学習したことを整理し、考えを深めさせる
- ⑤振り返りの場を設定する

### 普通の授業にひと工夫！

単元時間における授業は、特別な授業設計をする必要はありません。従来の授業の学習活動を基本にして、少し工夫を加えてみましょう。

### ポイント③

各教科・領域の特質と単元や題材などの内容を生かした創意・工夫をしましょう！

例えば	
導入で…	○指導内容が日常生活や将来につながっていることを子どもたちに発見させるような工夫をしましょう！
展開で…	○身に付けさせたい力を育成する場面を設定しましょう！
まとめで…	○振り返りで、「何につながるのか」「どんなことに使えるのか」という視点でも考えさせてみましょう！

先生の言葉で、学ぶ意義を伝えたり、今と将来や他教科等をつないでみましょう！

単元の導入とまとめでの振り返りを比較し、子どもの変容をとらえてみましょう！

※実践はほんの少しの工夫から始めてみましょう！

### ポイント④

キャリア教育の視点に基づく実践は日々の授業を見直すチャンスです！

- 教科のねらいは達成できましたか。
- 身に付けさせたい力を意識して指導しましたか。
- 子どもたちは、身に付けさせたい力を自覚・発見していましたか。
- 身に付けさせたい力を育成する手立ては適切でしたか。
- 児童生徒の振り返りは、身に付けさせたい力と関連していますか。
- 他教科等や将来等とのつながりを意識して指導しましたか。

今日の授業は目指す子ども像に迫ることができましたか？

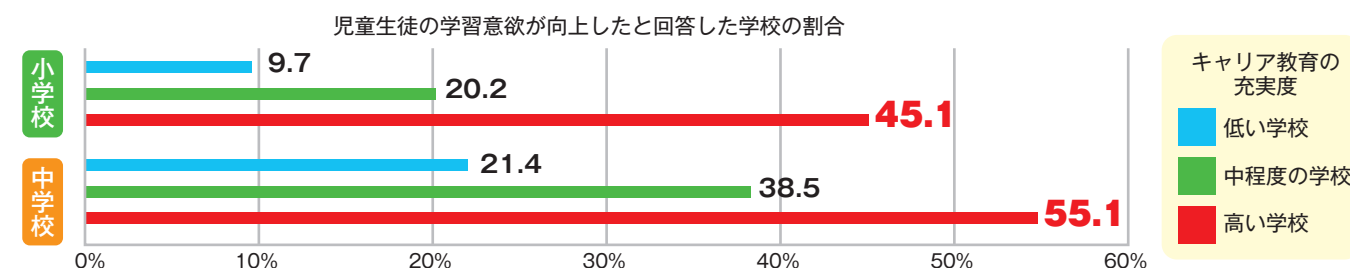


出典：小学校キャリア教育の手引き 文部科学省（平成23年5月） 中学校キャリア教育の手引き 文部科学省（平成23年3月）  
参考：キャリア発達に関わる諸能力の育成に関する調査研究報告書 文部科学省 国立教育政策研究所（平成23年3月）

キャリア教育を充実させると学習意欲が高まります！

## 充実した計画に基づいてキャリア教育をしている学校ほど学習意欲も向上する傾向にあります！

教科と教科、教科と道徳、総合的な学習の時間・特別活動などを関連付け、今の学びを将来につなげることは、子どもたちの学習意欲を高めることにもなります。子どもたちが自らの将来について夢やあこがれをもったり、学ぶ意義を認識したりすることを支援するのも、キャリア教育の重要な役割です。



出典：キャリア教育が促す「学習意欲」文部科学省 国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター（平成26年3月）



## 小学校編



小学校段階は、社会人として必要な自立性や社会性を育て、一人一人の子どもたちがそれぞれの進路を探索・選択する力を培う上で、重要な基盤を形成する大切な時期です。将来設計の基盤となる「夢や希望」をはぐくみ、目標の達成を目指して工夫し努力することの大切さを体得させ、自信や有用感を高める機会を計画的に設けていくことが大切です。

### 実践例 社会科(4年生)「安全なくらしとまちづくり」(4・5/16時間)

本時のねらい：警察署の交通事故への対処の仕方や連絡の仕組み、防犯などの警察の仕事について調べ、暮らしの安全を守るための工夫や努力を捉えることができるようにする。

学習活動	指導上の配慮事項 ※キャリア教育の視点からみて重要なこと(◎)のみ記載
●交通事故が起きたらどうしたらよいのかを話し合う。	
●警察署へ見学に行き、交通事故への対処や警察官の仕事などについて調べる。	◎警察官にインタビューする際に、なぜこの仕事に就いたのかを質問し、やりがいなどにも触れるようにする。
●見学して調べたことを基に、警察の仕事についてまとめる。	◎社会の安全を守るために、日夜働いている警察官の仕事のすばらしさについて投げかける。

### 実践のポイント

交通と日常生活をつなぐ工夫をしてみましょう。

これまでの学習に「なぜその仕事に就いたのか」という投げかけをプラスすることで、キャリア教育につながります。

道徳2-(4)や総合的な学習の時間「住みよい町を作るために」へつなげる工夫をしてみましょう。

### キャリア教育との関連

この単元では、まちの安全を守る多くの人と出会います。安全を守っている人との出会いを、キャリア教育の視点で見直し、生き方のモデルとなるような人との出会いになるようにすることにより、いかに生きていくかを意識させることができます。

## 中学校編

中学生の日常の学習態度や生活態度は、自分の進路や将来設計に関心・意欲をもつことによって、大きな影響を受けます。「なぜ勉強しなくてはならないのか」など、子どもたちが発見したり自覚したりすることによって、学習に対する姿勢が改善されていきます。それぞれの教科担当者が、学ぶことの楽しさや、実生活との関連について、自分の言葉で子どもたちに伝えていくことが大切です。

### 実践例 理科(2年生)電流とその利用(23/25時間)

本時のねらい：コイルの内部の磁界が変化する時に電流が流れることを理解する。また、電磁誘導の現象を日常生活と関連付けて科学的に考察しようとする意欲と態度をもつとともに、発電機が電磁誘導を利用したものであることを理解する。

学習活動	指導上の配慮事項 ※キャリア教育の視点からみて重要なこと(◎)のみ記載
●本時の課題を確認する。	
●日常使われている電気がどのようにつくられているか理解する。 ●発電所の職員に質問する。	◎発電機が電磁誘導を利用したものであり、今の学習が日常生活と密接に関連していることを理解させる。 ◎この職業に従事している人の話を聞くことによって、職業の社会的役割や意義・自己の生き方を考えさせる。
●本時を振り返り、分かったことと感想をまとめる。	◎日常生活や将来とのかかわりの中で電流について学ぶ意義を実感できたか。

### 実践のポイント

日常生活や将来とのかかわりの中で電流について学ぶ意義を実感させる工夫をしてみましょう。

職業や今後の学習と関連付けて、さらに学んでいこうとする意欲を高められるよう工夫しましょう。

道徳4-(5)「勤労の尊さや意義を理解する」や、総合的な学習の時間の「職場体験」へつなげる工夫もしてみましょう。

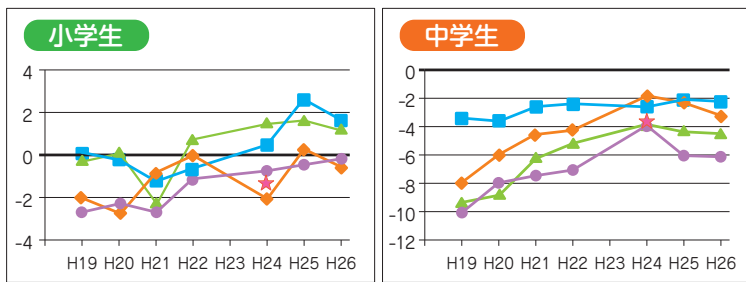


### キャリア教育との関連

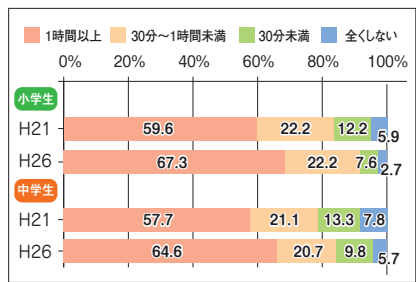
実際に「電流とその利用」に関係する職業に従事している人の話を聞いたりすることで、理科と産業や仕事・職業とのかかわりについて、理解させることができますようにします。さらに、理科の学習で養う科学的な見方や考え方が職業にも生かされることに触れさせ、将来の職業生活との関連の中で、今の学習の必要性や大切さを理解させるようにします。

# 平成26年度全国学力・学習状況調査結果から

【全国と高知県の平均正答率の差】



【1日あたりの学習時間】

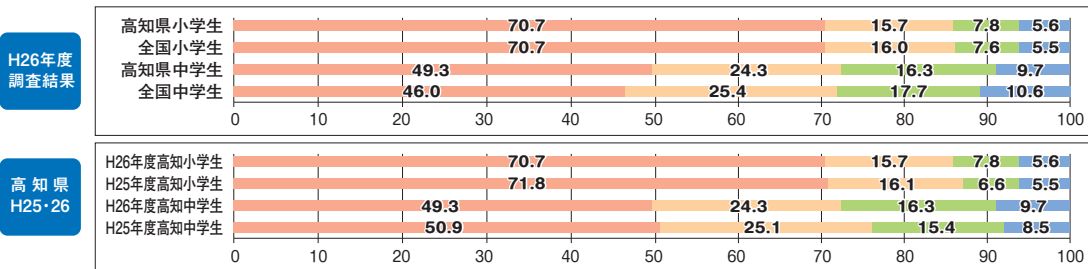


小学生は昨年度と同様、国語・算数ともに全国平均を上回っています。中学生は、調査が始まったH19年度からは改善傾向ですが、基礎的な知識を活用する力を問うB問題への対策が課題です。

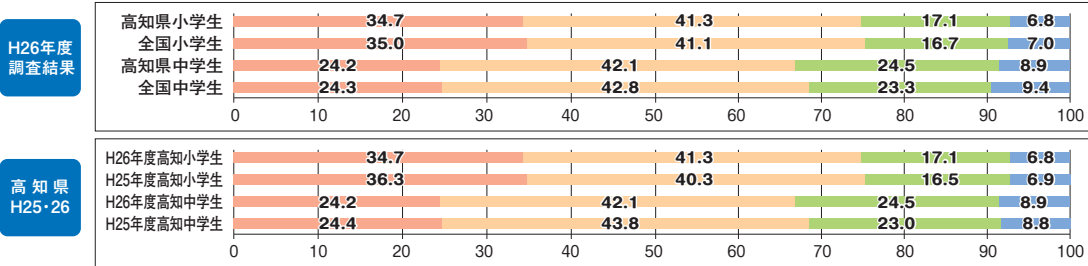
また、H21年度と比較すると学校の授業以外で1時間以上学習する子どもの割合や、「家で、自分で計画を立てて勉強している」と肯定的に回答した子どもの割合が増えており、家庭学習の習慣が着実に身に付いてきています。

## 全国学力・学習状況調査結果から (H25とH26の比較)

将来の夢や目標を持っている

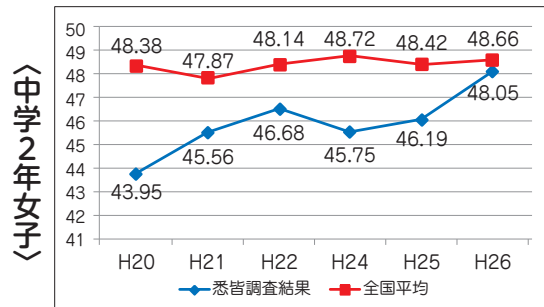
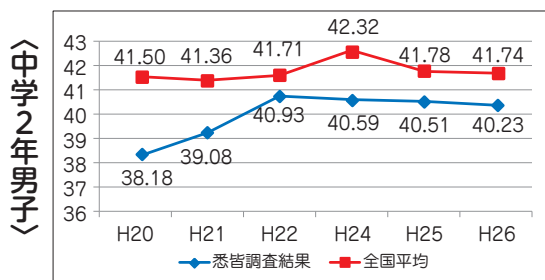
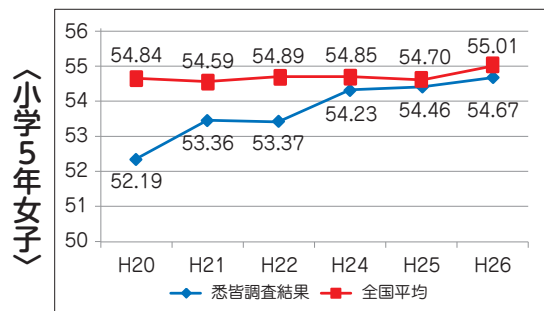
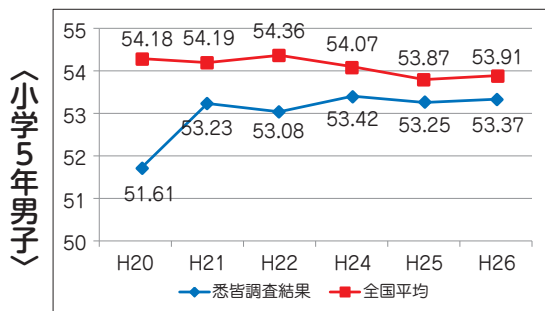


自分にはよいところがある



「将来の夢や目標を持っていますか」「自分にはよいところがありますか」という割合は、平成二十五年度和比較して大きな変化はありません。夢や志を持たせ、自尊心を高める取組を充実する必要があります。

## 体力運動能力、運動習慣等調査 (体力合計点) 結果から (H20からH26)



本県の児童生徒の体力の状況は、調査が始まった平成20年度は全国最低水準にありましたが、その後は着実な改善傾向を示しています。特に、小学校は男子、女子ともに全国水準に達しており、全国平均との差もごくわずかになっています。また、中学校は、平成26年度の調査で女子の結果が大きく向上し、全国平均との差を大幅に縮めています。

